

旅の宿

【作詞】吉田 拓郎
【作曲】吉田 拓郎

□□□□

浴衣の君は　すすきのかんざし
熱燗徳利の首　つまんで
もういっぱいいかがなんて
妙に　色っぽいね

僕は僕で　あぐらをかいて
君の頬と耳は　まっかつか
あゝ風流だなんて
ひとつ　俳句でもひねって

部屋のあかりを　すっかり消して
風呂あがりの髪　いい香り
上弦の月だったつけ
久しぶりだね　月見るなんて

僕はすっかり　酔っちまって
君の膝枕に　うっとり
もう飲みすぎちまって
君を抱く気にも　なれないみたい

旅の宿

【作詞】吉田 拓郎
【作曲】吉田 拓郎

□□□■

1.

浴衣の君は

すすぎのかんざし

熱燗徳利の首

つまんで

もういっぱい

いかなんて

妙に色っぽいね

旅の宿

【作詞】吉田 拓郎
【作曲】吉田 拓郎

2.

□□■

僕は僕で

あぐらをかいて

君の頬と耳は

まっかつか

あゝ風流だなんて

ひとつ

俳句でもひねって

旅の宿

【作詞】吉田 拓郎
【作曲】吉田 拓郎

3.



部屋のあかりを

すっかり消して

風呂あがりの髪

いい香り

上弦の月だっただっけ

久しぶりだね

月見るなんて

旅の宿

【作詞】吉田 拓郎
【作曲】吉田 拓郎

4.

■ ■ ■ ■
僕はすっかり

酔っちまって

君の膝枕にうつら

もう

飲みすぎちまって

君を抱く気にも

なれないみたい